

[No. 19]

公共測量において数値地形モデルを作成するため、図 19 のように航空レーザ測量を実施した。
このとき、飛行方向の標準的取得点間距離は幾らか。最も近いものを次の 1 ～ 5 の中から選べ。

ただし、使用するレーザ測距装置のパルスレート（1 秒当たりの照射回数）は毎秒 500,000 回、
スキャンレート（1 秒当たりの走査回数）は毎秒 100 往復、スキャン角度は $\pm 30^\circ$ 、計測時の
航空機の対地高度は 2,000 m、対地飛行速度は秒速 80 m とし、いずれも一定とする。

また、計測範囲は平坦であり、航空機の機体の傾きや回転は考慮しないものとする。

なお、関数の値が必要な場合は、巻末の関数表を使用すること。

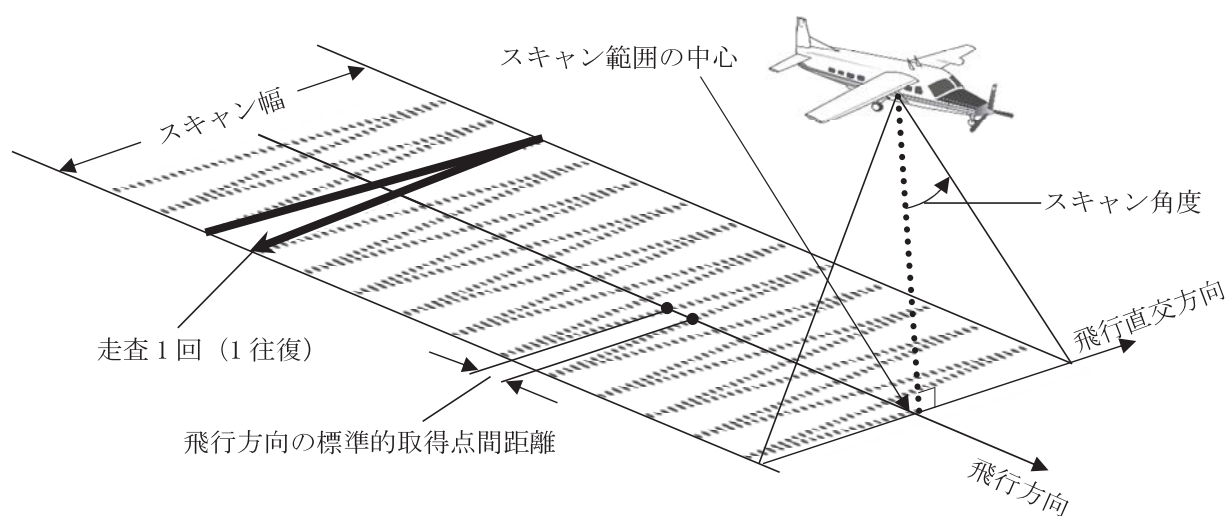


図 19

1. 0.2 m
2. 0.4 m
3. 0.8 m
4. 1.3 m
5. 2.5 m